

■「官庁施設の基本的性能基準」に基づく適用類型表

要求水準書 添付 1

項目				対象物	① 新庁舎	② 付属棟 その他
大項目	中項目	小項目			建物	建物
社会性	地域性	地域性			I	II
	景観性	景観性			I	II
環境保全性	環境負荷 低減性	長寿命			適用	—
		適正使用・適正処理			適用	—
		エコマテリアル			適用	—
		省エネルギー・省資源			適用	—
	周辺環境 保全性	地域生態系保全			適用	—
		周辺環境配慮			適用	—
安全性	防災性	耐震	構造体		I	III
			建築非構造部材		A	B
			建築設備		甲	—
		耐火災	耐火		II	IV
			初期火災の拡大防止		I	II
			火災時の避難安全性確保		I	II
		対浸水			I	IV
		耐風	構造体		II（1.15）	III
			建築非構造部材		II（1.15）	III
			建築設備		II	III
		耐雪・耐寒	構造上		適用	—
			計画上		適用	—
		対落雷			II	III
		常時荷重			適用	適用
	機能維持性	機能維持性			I	II
	防犯性	防犯性			II	III
機能性	利便性	移動			適用	適用
		操作			適用	適用
	ユニバーサルデザイン				適用	—
	室内環境性	音環境			II	—
		光環境			II	III
		熱環境			II	III
		空気環境			I	II
		衛生環境			適用	—
		振動			適用	適用
	情報化対応性	情報設備設置環境	情報処理機能		II	—
			情報交流機能		II	—
経済性	耐用性	耐久性	構造体		適用	適用
			建築非構造部材		適用	適用
			建築設備		適用	適用
		フレキシビティ			II	—
	保全性	作業性			適用	—
		更新性			適用	—

※上記①～②のうち複数を1棟とする場合、各々の指定性能の最も高い性能を、棟単位で確保すること。